

子供の事故を防ぐために

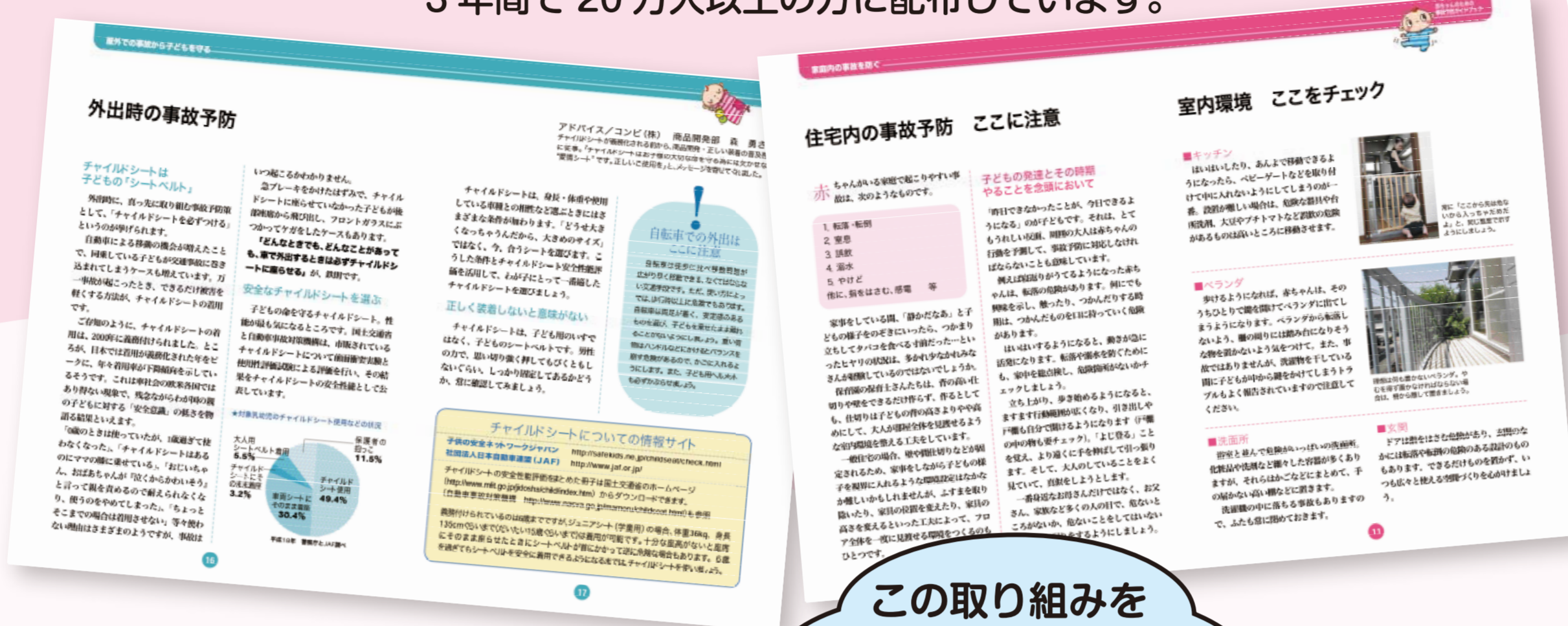
生協の赤ちゃん事故予防の取り組み

① 事故予防の啓発

赤ちゃんのための 事故予防ガイドブック

子どもと楽しく過ごすために
気をつけておきたいこと

全国の生協を通じ、製作したガイドブックを
3年間で20万人以上の方に配布しています。



この取り組みを
いろいろな世代の人に
知ってほしい!

予防の意識を
改めて考える
きっかけになった!



参加者の声

ワーク形式で
他の人の話もきけて
よかった!

② 保護者どうしの 学びあい

ワークショップ

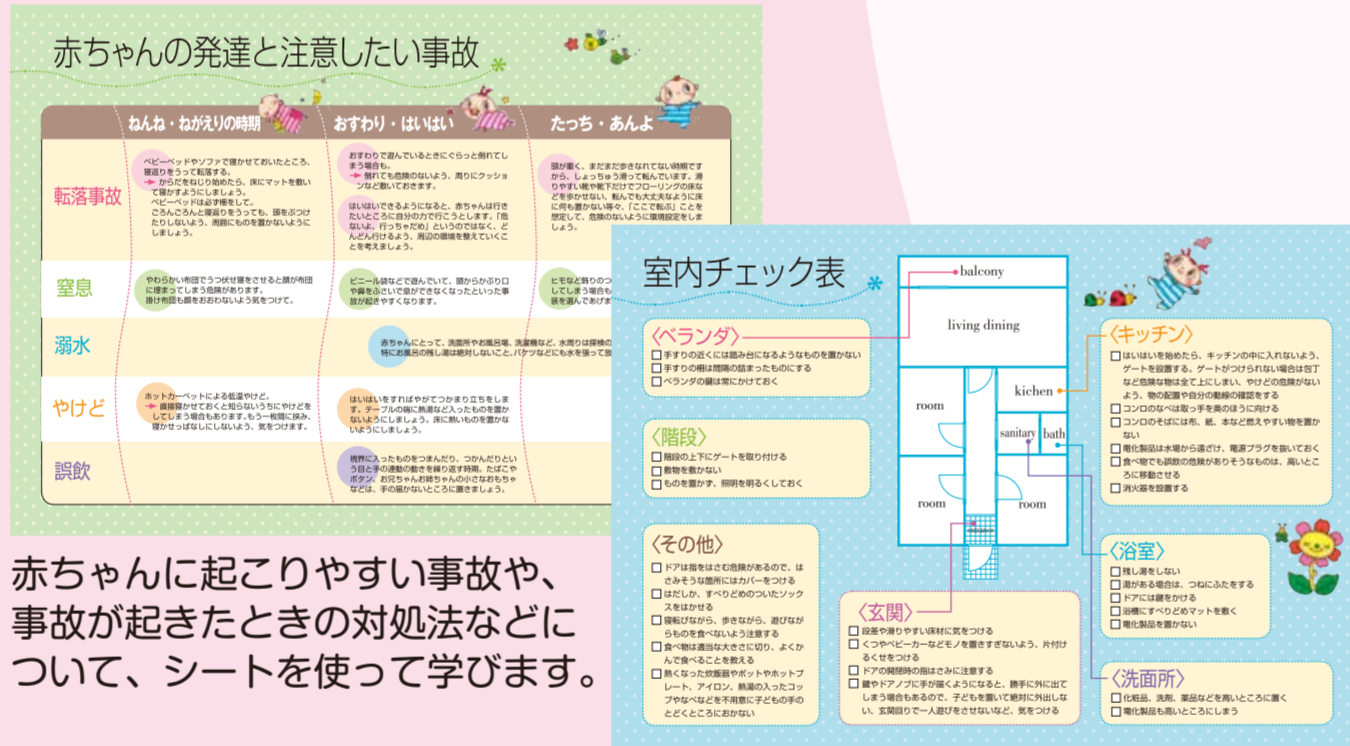
「楽しく子育て 防ごうよ!
子どもの事故(赤ちゃん・室内編)学習会」

事故予防のための学習資料の製作を行い、0~2歳未満の子どものいる家族の方、
妊娠中の方を対象にワークショップを開催しています。

■学習会の流れ

- ひやりとした体験をカードに書き出す
- グループ内で経験を交流する
- ビデオ(子どもの事故の状況や予防に関する内容)と講師による講義
- 事故の解決法を考える(家の間取図などを使用)
- 振り返りながら、「これからやることをカード」を記入

■赤ちゃんの事故予防シート



赤ちゃんに起こりやすい事故や、
事故が起きたときの対処法などに
ついて、シートを使って学びます。



学習会前の
コミュニケーションタイム
参加者どうして
ひやりとした経験を交流

③ 事故予防の ための講演会

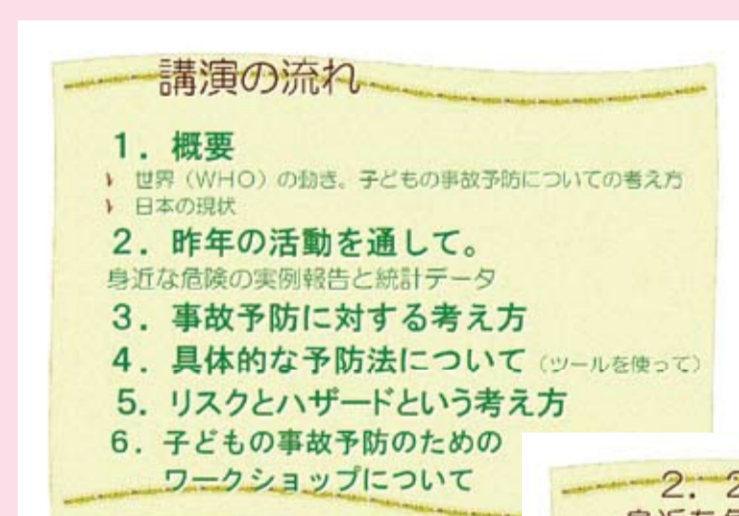
講演会

「知っておきたい
子どもの事故予防の基本」

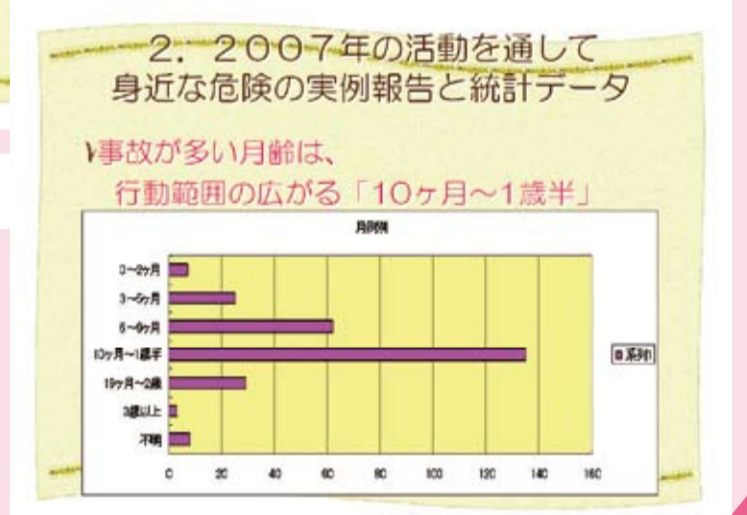
保護者向けの講演会を開催し、
たくさんの方にご参加いただいています。



あいこぴみやぎで行われた講演会の様子



グラフツールを利用して
わかりやすく、役に立つ
お話をしています。



生協は「赤ちゃんの事故予防」の取り組みを通して、 子育て中の親子を応援していきます!

① 事故予防のための
ガイドブックの配布数

年度	配布生協数	配布部数
2006年度	35	90,619
2007年度	48	62,181
2008年度	46	56,048

② 保護者向けの
ワークショップ形式による
事故予防学習会の開催実績

年度	開催生協数	参加者数
2007年度	12	151
2008年度	5	76

③ 保護者向けの事故予防講演会の
開催実績

年度	開催生協数	参加者数
2008年度	3	110

■学習会・講演会に
取り組んでいる全国の生協



開発主体：(有)セレーノ、日本生活協同組合連合会、日本コープ共済生活協同組合連合会
実施主体：日本コープ共済生活協同組合連合会およびCO・OP共済実施生協